



第 **122** 期
株主通信

2022年4月1日 ~ 2023年3月31日

富士芝桜まつり



富士急行株式会社

証券コード：9010

富士急ハイランドに、12年ぶりに新大型コースター誕生！ バイクライド型コースター「ZOKKON」 2023年7月20日（木）OPEN!!



CONTENTS

■ ごあいさつ	1
■ FUJI-Q TOPICS (Year In Review)	2
■ FUJI-Q News	4
■ 事業別概況	10
■ 連結・単独財務諸表	12
■ 会社概況／株式情報	14
■ 単元未満株式の買取・買増制度のご案内	15
■ 株主優待のご案内	16



株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第122期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響からの持ち直しが見られ、経済活動の正常化が進む一方、緊迫する海外情勢の長期化、急激な円安の進行、物価・エネルギー価格の高騰など、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、国内外の旅行需要の回復や地域イベントの再開などによる利用者の大幅な回復を背景に、各事業において積極的な営業活動と経営の効率化による利益の改善に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における営業収益は429億24百万円、営業利益は42億43百万円、経常利益は40億7百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は23億18百万円となりました。

当期における各事業の具体的な取り組みは、10ページ以降に記載しておりますので、ご高覧くださいますようお願い申し上げます。

当社グループを取り巻く経営環境は、今後も不透明な状況が続くものと考えられます。このような状況のなか、当社グループは、富士山を中心に首都圏までを事業エリアと

する「Greater Mt.Fujiエリア」において、当社グループの強みであるレジャー・サービス事業・運輸事業を組み合わせたオリジナリティの高いコンテンツを提供するとともに、お客様の利便性向上に繋がる新たなシステムの導入や更なるDXの推進により、企業価値の向上に取り組んでまいります。

運輸事業につきましては、鉄道事業において、需要回復に合わせた輸送力の向上や地域社会との連携強化により、沿線の魅力向上に努めるとともに、老朽化した設備の更新や職員のマルチタスク対応の徹底による生産性の向上を一層進めてまいります。バス事業では、自社開発の予約システムの対象路線拡大や機能拡張を行うとともに、事業エリアでの自動運転やデマンド交通の計画策定及び実施など、利便性の向上を図ってまいります。

レジャー・サービス事業につきましては、「富士急ハイランド」において、今夏にバイクライド型の新大型コースターを開業するとともに、園内中央に新設した「セントラルパーク」を中心に、様々な催事を開催することで、富士山エリアにおける観光のゲートウェイ機能を強化し、リゾートシティとしての社会的価値と経済的価値の両立に努めてまいります。「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、健康や環境に対する意識の高まりなど多様なニーズを背景に、自然豊かな広大な敷地を活かした「アクティビティパーク」として、施設の拡充や積極的なイベントの開催に取り組んでまいります。また、当社グループとして営業を開始した「箱根 芦ノ湖遊覧船」に十国峠、初島、熱海地区の各施設を加えた箱根・熱海エリアと富士五湖エリアの相互周遊観光の実現や経営資源の相互利用などによるシナジー効果の創出に努めてまいります。

当社グループは、「富士を世界に拓く」という創業精神のもと、オリジナリティの高い「喜び・感動」を創造することを目指しております。また、創立100周年(2026年9月)に向け、新たな当社グループのブランドを確立し、「夢・喜び・やすらぎ・快適・感動・健やかさ」を提供することにより、世界の人々の心の豊かさにご貢献することを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月
代表取締役社長 堀内 光一郎

Year In Review

FUJI-Q TOPICS

富士本栖湖リゾート

4月 「ピーターラビット™
イングリッシュ ガーデン」
オープン



TM & © FW & Co., 2023

富士本栖湖リゾート

7月 「虹の花まつり」
開幕



遊園地ぐりんぱ

空中ネットアスレチック
「ふわんぼん」
オープン



4月

5月

6月

7月

8月

9月

富士急ハイランド

7月 「セントラルパーク」
オープン



富士急ハイランド

「FUJIYAMAスライダー」
オープン



十国峠

8月 「PANORAMA
TERRACE 1059」
オープン



当期のトピックス紹介

スノーパーク イエティ

10月 24年連続で日本一早く
オープン



十国峠

11月 「森の駅 箱根十国峠」
オープン



さがみ湖リゾート
プレジャーフォレスト

「すみっこぐらしイルミネーション」
開幕



©2023 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

10月

11月

12月

1月

2月

3月

富士山麓電気鉄道

12月 「桃太郎電鉄」
タイアップイベント開催



箱根 芦ノ湖遊覧船

3月 富士急グループとして
営業開始



富士急ハイランド

トーマスランド25周年



© 2023 Gullane (Thomas) Limited.

1

Fuji-Q
News

2023年7月20日、新大型コースター「ZOKKON」オープン!

「ZOKKON」
特設サイト

富士急ハイランドに、総工費約45億円を費やした12年ぶりの新作となるバイクライド型コースター「ZOKKON (ぞっこん)」が、2023年7月20日(木)にオープンいたします。

リニアランチ方式による4回の加速や、次々と訪れる“旋回”、“トンネルの中での走行”、“逆走”など、胸が高鳴るようなスリリングで心地よい体験は何度も乗りたくなること間違いなしです。また、ライド本体にはLEDライトを搭載し、3編成あるグリーン、ブルー、ピンクの車両が夜になると鮮やかに光り輝きます。

さらに、コースター駅舎等の屋根に太陽光パネルを設置、廃棄物を再活用した内装材の利用、敷地内の緑化など、地球や富士山の環境保全に配慮した取り組みを行っていることも特徴の一つです。



ZOKKON



※イメージ

「ZOKKON」概要

乗車定員	14名/編成 (2名×7列)
年齢制限	64歳以下の方が利用可
料金	2,000円 (税込) ※フリーパス利用可



箱根 芦ノ湖遊覧船WEBサイト

「箱根 芦ノ湖遊覧船」が 富士急グループに仲間入り!

2

Fuji-Q
News

伊豆箱根鉄道株式会社より譲渡を受けた神奈川県「箱根 芦ノ湖遊覧船」事業を、2023年3月1日（水）から富士急グループとして営業開始いたしました。今後、「箱根 芦ノ湖遊覧船」と十国峠に、従前から当社事業エリアである熱海、初島を加えた「箱根・熱海エリア」は「富士五湖エリア」との相互周遊観光などによるシナジー効果の創出に努めてまいります。



「箱根 芦ノ湖遊覧船」 営業情報

乗船料金	定期航路（往復）（箱根関所跡港～元箱根港～箱根園港～箱根関所跡港） 大人（中学生以上）1,480円／小人（小学生）740円 所要時間：定期航路（往復）約40分 ※片道料金や区間料金のほか、定期航路以外に周遊コースもございます。
アクセス	車 / 東名御殿場 ICから乙女峠、芦ノ湖経由で約50分 箱根湯本温泉から箱根新道経由で約30分 熱海駅から十国峠～箱根峠経由で約50分 電車 / 熱海駅から伊豆箱根バスで約60分

お問合せ	箱根 芦ノ湖遊覧船 TEL：0460-83-6351 住所：神奈川県足柄下郡 箱根町元箱根 45-3
------	---

3

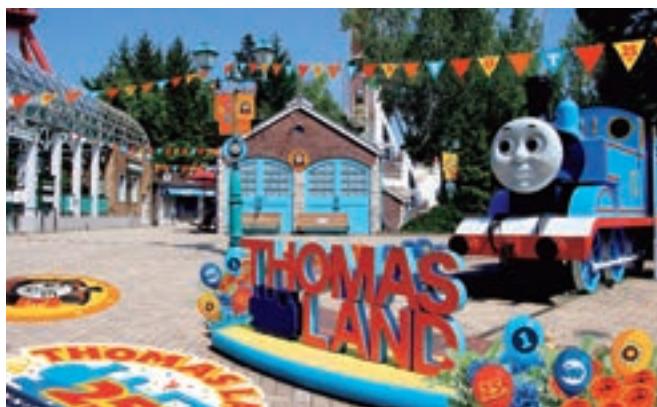
Fuji-Q
News

トーマスランド 25周年アニバーサリーイヤー開幕

トーマスランド25周年
特設サイト

富士急ハイランド内にある「トーマスランド」では、2023年3月18日（土）より、約1年にわたる25周年アニバーサリーイヤーをスタートいたしました。トーマスランドは、1998年の開業以来、エリアの拡張やアトラクションの新設など25年間変化を遂げながら成長し続け、今では12種類のアトラクションが揃う一大テーマパークとなりました。25周年アニバーサリーイヤーのテーマは「Growing!」。25年間の思い出を振り返る“あのとき”、この瞬間を楽しむ“いま”、そして、“ここから”この先もみんなが笑顔でありますようにという想いを込めて、様々なイベントやキャンペーンを実施しております。

（開催期間：2023年3月18日～2024年5月6日）



山梨の代表的銘菓「桔梗信玄餅」
とのコラボ商品初登場

「富士急ハイランド」営業概要

料金	入園料：無料 フリーパス：大人6,000円～6,800円 中高生5,500円～6,300円、 小学生4,400円～5,000円、幼児・シニア2,100円～2,400円 ※日によって料金が異なります。WEBサイトにてご確認ください。
アクセス	車 / 新宿から中央自動車道で約80分、河口湖ICに隣接 東京から東名高速道路・御殿場IC、東富士五湖道路経由で約90分 バス / 新宿から高速バスで約100分、富士急ハイランド下車 東京駅から高速バスで約110分、富士急ハイランド下車 ※首都圏の他、名古屋、関西等30ヶ所以上から直通バス運行中 電車 / JR中央本線大月駅で富士急行線に乗換 富士急ハイランド駅下車 大月駅から約50分
所在地	〒403-0017 山梨県富士吉田市新西原5丁目6番1号



「THE GLAMPING
箱根十国峠」
WEBサイト

富士山・駿河湾を臨む360°パノラマ“天空の展望グランピング”

「THE GLAMPING 箱根十国峠」 オープン

4

Fuji-Q
News

2023年4月1日(土)、富士山や駿河湾を臨む十国峠山頂エリアに、箱根・熱海の360°大自然の絶景パノラマが楽しめるラグジュアリーな展望グランピング施設「THE GLAMPING 箱根十国峠」がオープンいたしました。本格的フィンランドサウナが体験できる「SAUNA Suite Villa」や屋上展望デッキ付きの「Sky deck Villa」など、非日常が味わえる4タイプの宿泊ヴィラとなります。お食事は、「十の国」の厳選食材を取り揃え、地の味覚を存分に味わうことができます。



「THE GLAMPING 箱根十国峠」 営業情報

予約方法	PICAオンライン予約サイトよりご予約ください。
アクセス	車 / 熱海駅から9km、小田原から箱根新道経由25km 電車 / JR熱海駅から伊豆箱根バスで約40分

お問合せ	十国峠株式会社
	TEL : 0557-83-6211
	住所 : 静岡県田方郡函南町桑原 1400-20

5

Fuji-Q
News

～循環型社会の実現を目指す、新たな商業施設～

Plaza Fontana -Numazu Station-オープン

JR沼津駅南口・富士急百貨店沼津店跡地に商業施設「Plaza Fontana-Numazu Station-」を開業いたしました。地元出身経営者が手掛ける美容院やエステ、保険代理店等、計4店舗が軒を連ね、地元の方々のライフスタイルに寄り添う形で、沼津駅前エリアの発展に貢献してまいります。さらに、循環型社会の実現を目指すため、自然素材を使用したサインや再生材料を使用した環境にやさしいオーニングテント、電気自動車用充電サービスや省エネ設備を導入しているほか、地元企業の出店など、人、物、エネルギーの循環を目指した施設となっております。



「Plaza Fontana-Numazu Station-」の由来

かつて富士山の地下水が豊かに湧き出し、それゆえ沼が多かった「沼津」という地名にちなみ、イタリア語で「泉」「噴水」を意味する「Fontana」を盛り込みました。また、地元出身経営者が手掛ける店舗が軒を連ね、地域の方々が集う場になればという思いを込めて「Plaza」という言葉を添えています。

「Plaza Fontana -Numazu Station-」 施設情報

所在地	〒410-0801 静岡県沼津市大手町3丁目2-1
アクセス	電車/JR東海道線 沼津駅南口より徒歩2分 車 / 東名高速道路・沼津ICから約15分



再生材料を使用したオーニングテント



電気自動車用充電サービス



富士急行ESG・SDGsへの
取り組みについて

日本メーカーの 大型EV路線バスを東日本初導入

6

Fuji-Q
News

脱炭素化社会の実現に向けて、富士急グループのバス会社5社において、新型EV路線バス6台（大型4台、小型2台）を新たに導入しました。今回導入したEV路線バスは、国内メーカーが開発・製造を行っており、国内メーカーによる大型EV路線バスの導入は東日本で最初の事例となります。世界最高クラスの低消費電力システムにより、1回の充電で長距離走行が可能で、軽油やガソリンを一切使わない「二酸化炭素等排出ゼロ」となっているほか、走行騒音も大幅に抑制されている地球環境にやさしいバスです。また、車いすの方が利用しやすいスロープ付きの「ノンステップバス」であり、車内にコンセントやUSB端子も備えるなど、お客さまにもやさしいバスとなっています。

1 大型EV路線バス (全長10.5m)

車種：(株)EVモーターズ・ジャパン社製
F8 series2-City Bus
導入会社：富士急バス株式会社、
富士急湘南バス株式会社、
富士急シティバス株式会社、
富士急モビリティ株式会社
各社1台、計4台導入



2 小型EV路線バス (全長 6.99m)

車種：(株)EVモーターズ・ジャパン社製
F8 series4-Mini Bus
導入会社：株式会社フジエクスプレス 2台導入

車両デザインは東京都港区のコミュニティバス
「ちいばす」沿線の小・中学生によるもの。

事業別概況（連結）

運輸事業

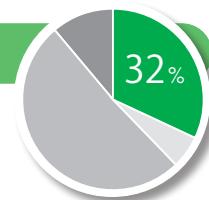
鉄道事業につきましては、4月1日より様々な経営環境の変化に即応する機動性を確保しつつ、より地域に密着した営業体制とすることを目的に、「富士急行線」の運営を「富士山麓電気鉄道株式会社」へ承継しました。5月には、「持続可能な鉄道・地域づくり、地域人材の育成などによる地域活性化の実現」を目的に、都留市及び公立大学法人都留文科大学と持続可能な地域づくりの推進に関する連携協定を締結しました。また、地域の魅力発信を目的に、大月市協力のもと人気ゲームとのタイアップイベントを開催したほか、富士五湖エリアでの音楽イベントなどに合わせた特別車両を運行し集客に努めるとともに、後半は、増加する外国人観光客へのサービス向上と改善に努めました。

バス事業につきましては、乗合バス営業において、富士五湖エリアを中心に国内外の観光客の利用回復に応じた積極的な復便や増便を行い、輸送力の強化に努めました。また、バスロケーションシステムのGoogleとの連携やVisaタッチ決済サービスの導入など、デジタル技術の活用による利便性向上を図りました。

高速バス営業につきましては、人流の回復に沿った復便を行うとともに、各方面からの富士五湖発着路線において、増便の運行や時間帯割引、富士急ハイランドと連携した学生向け割引キャンペーンを実施するなど、集客に努めました。

安全対策につきましては、「運輸安全マネジメント」に基づき、安全目標、重点施策を設定するとともに、鉄道事業及びバス事業で不審者侵入を想定した警察署との合同訓練を実施したほか、船舶事業では、初島航路において、海上保安庁及び警察署立会いのもと、海難事故を想定した救命ボート投下訓練などを行いました。また、レジャー・サービス事業も含めたグループ全体で、「5S活動」を展開し、安全意識の基本の再徹底にも努めました。

以上の結果、運輸事業の営業収益は13,764,403千円（対前期129.9%）、営業利益は983,828千円（前期は営業損失1,201,839千円）となりました。



富士急行線

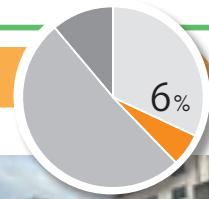
不動産事業



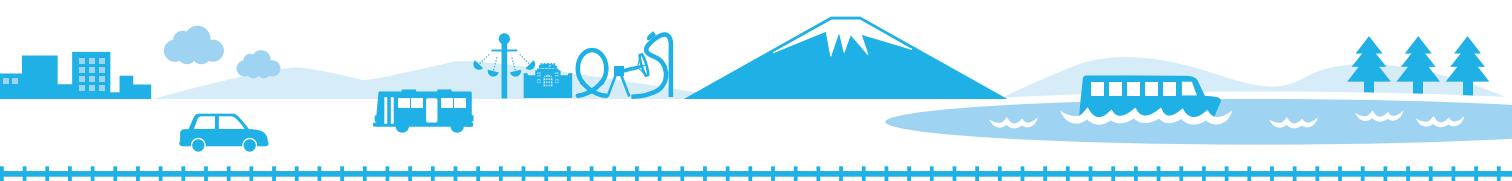
不動産販売事業につきましては、山中湖畔別荘地において、「FUJIYAMA hill's 山中湖」を新規分譲販売するとともに、新築オーダーメイドプラン「サウナランド山中湖」を展開するなど、多様化するお客様のニーズに応えた販売施策を実施し、顧客獲得に努めました。

不動産賃貸事業につきましては、2023年2月に沼津駅南口に商業店舗施設「Plaza Fontana -Numazu Station-」をオープンするなど遊休地の活用を進め、安定的な収益の確保に努めました。

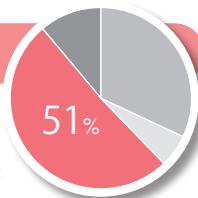
以上の結果、不動産事業の営業収益は3,353,689千円（対前期102.5%）、営業利益は923,089千円（対前期87.5%）となりました。



Plaza Fontana



レジャー・サービス事業



遊園地事業につきましては、「富士急ハイランド」において、7月に富士山を一望できる「FUJIYAMA タワー」の展望デッキから一気に滑り降りる絶叫アクティビティ「FUJIYAMA スライダー」の営業を開始し、好評を博したほか、園内中央に多目的広場「セントラルパーク」を整備し、飲食フェアやステージイベント、フリーマーケットを開催するなど、従来の遊園地の枠を超えた様々な楽しみ方を提供しました。開業50周年を迎えた「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、7月にテレビ番組とタイアップしたアスレチックアトラクション「SASUKE キッズアドベンチャー」をオープンし、集客に努めました。また、関東三大イルミネーションに認定された「さがみ湖イルミリオン」では、人気キャラクター「すみっこぐらし」をテーマにしたエリアを展開し、ファミリー層を中心に多くのお客さまにご利用いただきました。富士南麓の遊園地「Grinpa」では、7月に「キッズフジQ」をリニューアルした複合型アクティビティ施設「アソビウム」内に、空中ネットアスレチック「ふわんぼん」をオープンし、魅力向上に努めました。スノーパーク「Yeti」は、10月に屋外スキー場として24年連続で日本一早くオープンするとともに、人気アニメやゲームとのタイアップイベントを開催し、集客に努めました。

ホテル事業につきましては、「ハイランドリゾート ホテル&スパ」において、7月にトーマスルームを2部屋リニューアルオープンし、話題喚起に努めたほか、積極的なセールス展開により、婚礼や宴会などのコンベンション需要が回復しました。また、静岡地区の「熱海シーサイド スパ&リゾート」や「富士宮富士急ホテル」においても、人流の回復により宿泊客が増加しました。

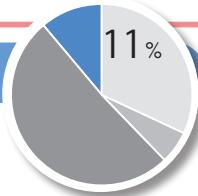


FUJIYAMAスライダー

その他のレジャー・サービス事業につきましては、春の風物詩として長年親しまれている「富士芝桜まつり」の開催に続いて、夏期には多彩な花々と富士山の共演を楽しむことができる「虹の花まつり」を初開催するとともに、首都圏最大級の英国式庭園「ピーターラビット™ イングリッシュガーデン」をオープンし、集客に努めました。また、十国峠では、富士山や駿河湾を見渡すことのできる山頂エリアを改修し、カフェや展望デッキを整備するなど、魅力向上に努めるとともに、2023年3月には「THE GLAMPING 箱根十国峠」をオープンし、ラグジュアリーなアウトドアスタイルの提案とキャンプ需要の取り込みを図りました。また、2023年3月に、船上から箱根関所や富士山、四季折々の絶景を鑑賞することができ、国内外の観光客から人気を博している「箱根 芦ノ湖遊覧船」事業を当社グループとして譲り受け、事業領域の拡大を図りました。

以上の結果、レジャー・サービス業の営業収益は21,888,182千円（対前期120.0%）、営業利益は2,172,227千円（対前期200.3%）となりました。

その他事業



富士ミネラルウォーター株式会社では、SDGsへの取り組みとして、紙パック製品の販売強化に加えて、更なる環境負荷低減を図るため、新たに再生ペットボトル製品の販売を開始しました。

株式会社レゾナント・システムズでは、国土交通省のガイドラインに適合した幼児の車内置き去り防止をサポートするシステム「かくにん君」の販売を開始し、多くの受注を獲得しました。

以上の結果、その他事業の営業収益は7,425,617千円（対前期136.7%）、営業利益は258,637千円（前期は営業損失113,637千円）となりました。

連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度 (2023年3月31日現在)	前連結会計年度 (2022年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		34,693	31,152
固定資産		66,025	67,150
有形固定資産		54,331	55,037
無形固定資産		2,763	2,676
投資その他の資産		8,930	9,436
繰延資産		27	32
資産合計		100,746	98,336
(負債の部)			
流動負債		21,027	16,061
固定負債		52,935	57,691
負債合計		73,962	73,753
(純資産の部)			
株主資本		25,088	23,292
その他の包括利益累計額		791	438
非支配株主持分		904	851
純資産合計		26,784	24,582
負債純資産合計		100,746	98,336

連結損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度 (2022年4月1日から 2023年3月31日まで)	前連結会計年度 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
営業収益		42,924	35,083
営業費		38,681	34,322
営業利益		4,243	761
営業外収益		293	294
営業外費用		529	566
経常利益		4,007	489
特別利益		566	1,302
特別損失		910	1,068
税金等調整前当期純利益		3,662	723
法人税、住民税及び事業税		769	312
法人税等調整額		514	26
当期純利益		2,378	384
非支配株主に帰属する当期純利益		59	8
親会社株主に帰属する当期純利益		2,318	376



単独財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度 (2022年4月1日から 2023年3月31日まで)	前連結会計年度 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,974	6,398
税金等調整前当期純利益		3,662	723
減価償却費		5,505	5,995
その他損益等調整額		398	215
資産・負債の増減額		41	△295
小計		9,608	6,638
利息の支払額等		△633	△240
投資活動によるキャッシュ・フロー		△4,826	△4,105
有形及び無形固定資産の取得による支出		△5,143	△4,533
その他		317	427
財務活動によるキャッシュ・フロー		△2,206	△2,978
借入金・社債の増減額		△368	△951
その他		△1,838	△2,027
現金及び現金同等物の増減額		1,942	△686
現金及び現金同等物の期首残高		17,043	17,729
現金及び現金同等物の期末残高		18,985	17,043

単独貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	第122期 (2023年3月31日現在)	第121期 (2022年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		27,588	26,272
固定資産		56,444	59,760
繰延資産		27	32
資産合計		84,061	86,065
(負債の部)			
流動負債		17,233	14,048
固定負債		48,325	54,417
負債合計		65,558	68,466
(純資産の部)			
株主資本		17,639	16,920
資本金		9,126	9,126
資本剰余金		3,438	3,438
利益剰余金		6,346	5,633
自己株式		△1,272	△1,278
評価・換算差額等		862	678
その他有価証券評価差額金		862	678
純資産合計		18,502	17,598
負債純資産合計		84,061	86,065

単独損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	第122期 (2022年4月1日から 2023年3月31日まで)	第121期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
営業収益		22,510	20,419
営業費		20,179	19,140
営業利益		2,331	1,278
営業外収益		427	270
営業外費用		533	524
経常利益		2,224	1,024
特別利益		85	280
特別損失		524	455
税引前当期純利益		1,785	849
法人税、住民税及び事業税		205	91
法人税等調整額		334	164
当期純利益		1,246	593

会社概況／株式情報

会社概要 (2023年3月31日現在)

- 商号 富士急行株式会社
FUJI KYUKO CO.,LTD.
- 所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号
- 設立 大正15 (1926) 年9月18日
- 資本金 91億2,634万円
- 代表者 代表取締役社長 堀内 光一郎
- 主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、旅館業・遊園地その他各種観光事業等

役員 (2023年3月31日現在)

代表取締役社長	堀内 光一郎	常勤監査役	廣瀬 昌訓
常務取締役 常務執行役員	野田 博喜	常勤監査役	相川 三七男
取締役	尾崎 護	監査役	芦澤 敏久
取締役	佐藤 美樹	監査役	数原 英一郎
取締役	長岡 勤	執行役員	上原 厚
取締役	大原 慶子	執行役員	榎 裕治
取締役	清水 博	執行役員	道本 晃一
取締役	米山 好映	執行役員	齊藤 隆憲
取締役 執行役員	鈴木 薫	執行役員	岩田 大昌
取締役 執行役員	山田 美之	執行役員	信國 謙司
取締役 執行役員	天野 克宏	理事 執行役員	堀内 基光
取締役 執行役員	雨宮 正雄	執行役員	相生 光晴

株式の状況 (2023年3月31日現在)

■ 発行可能株式総数	165,847,500 株
■ 発行済株式の総数	54,884,738 株
■ 株主数	10,767 名

大株主 (2023年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人堀内浩庵会	6,456	12.09
株式会社エフ・ジェイ	6,354	11.90
日本生命保険相互会社	5,276	9.88
富国生命保険相互会社	4,862	9.11
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,324	8.10
朝日生命保険相互会社	3,060	5.73
株式会社東京ドーム	1,526	2.86
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,277	2.39
日野自動車株式会社	1,253	2.35
株式会社山梨中央銀行	1,236	2.32

- (注1) 当社は自己株式を1,501,106株保有しておりますが、上位10名の株主からは除外しております。
- (注2) 当社は取締役(社外取締役を除く。)に対する株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が当社株式11千株を保有しております。なお、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式については、自己株式に含めておりません。
- (注3) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。
- (注4) 富国生命保険相互会社は、上記以外に当社の株式450千株を退職給付信託として信託設定しており、その議決権行使の指図権は富国生命保険相互会社が留保しております。なお、株主名簿上の名義は「株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・富国生命保険相互会社退職給付信託口)」であります。
- (注5) みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行の持株数1,277千株は、スルガ銀行株式会社(株)が、みずほ信託銀行株式会社(株)に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権はスルガ銀行株式会社が留保しております。

連結子会社の状況 (2023年3月31日現在)

【運輸部門】

- 富士山麓電気鉄道(株)
- 岳南電車(株)
- 富士急バス(株)
- 富士急シティバス(株)
- 富士急静岡バス(株)
- (株)フジエクスプレス
- 富士急湘南バス(株)
- 富士急モビリティ(株)

- 富士急オートサービス(株)
- 富士急静岡タクシー(株)
- 富士急山梨ハイヤー(株)
- (株)富士急マリンリゾート
- 箱根遊船(株)

【レジャー・サービス部門】

- (株)富士急ハイランド
- 相模湖リゾート(株)

- ハイランドリゾート(株)
- (株)ホテル富士急
- (株)ピカ
- 表富士観光(株)
- 富士急安達太良観光(株)
- 富士観光興業(株)
- 富士急トラベル(株)
- 十国峠(株)

【不動産部門】

- (株)富士急リゾートアメニティ

【その他部門】

- (株)富士急百貨店
- 富士急建設(株)
- (株)レゾナント・システムズ
- 富士ミネラルウォーター(株)
- (株)富士急ビジネスサポート

その他7社

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

【単元未満株式の買取請求・買増請求について】

当社の単元株式数は100株ですので、100株未満の単元未満株式は市場で売ることができません。お持ちの単元未満株式を当社が買い取るか（買取請求）、もしくは1単元である100株とするために、当社から単元未満株式を買い増す（買増請求）ことができます。

【単元未満株式の買取・買増制度の概要】

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。

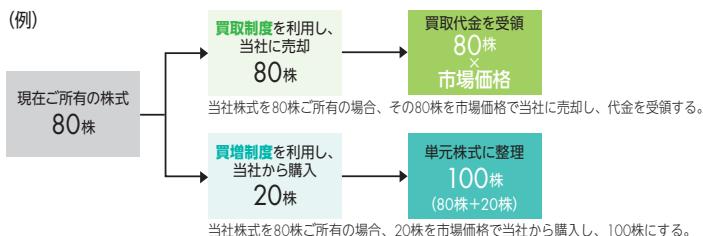
買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元（100株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。

【お手続きについて】

- 証券会社に口座を開設されている株主様
口座のある証券会社にお問い合わせください。
ただし、株券電子化以前に株券が発行されていない単元未満株式（証券会社の口座に記録されているものを除きます）をお持ちであった場合には、株券電子化実施日時点で、単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様
単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

(例)



株主メモ (2023年3月31日現在)

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
Tel.0120-232-711 (通話料無料)
郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場金融商品取引所 東京証券取引所
公告方法 電子公告により行う
※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待のご案内



電車・バス・観光施設 共通優待券



- 電車全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- バス全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- 富士急ハイランド
(2枚につき乗物1回またはスノーシュー1枚、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- ゆうえんちぐりんぱ
(1枚につき1名入園、5枚につきワンデークーポン1枚と引換)
- さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト
(1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- 忍野 しのびの里 (2枚につき1名入園)
- スノーパーク イエティ
(5枚につき1日入場滑走券1枚と引換)
- あだたら高原リゾート
(5枚につきフリーパス1枚またはパークウェイ往復券1枚と引換)
- 初島航路
(3枚につき1名乗船(往復)とPCA初島(アジアンガーデンR-Asia) 1名入園)
※往路は引換当日のみ有効
- ～河口湖～富士山パノラマロープウェイ
(1枚につき1名乗車(往復))
- 河口湖遊覧船・山中遊覧船・本栖湖遊覧船・芦ノ湖遊覧船
(1枚につき1名乗船)
- フジヤマミュージアム (1枚につき1名入館)
- ふじやま温泉
(2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- さがみ湖温泉うるり
(2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- あだたら山 奥岳の湯 (1枚につき1名入館)
- 十国峠ケーブルカー (1枚につき1名乗車(往復))

フリーパス引換券



- 遊園地一日フリーパス
(富士急ハイランド・ゆうえんちぐりんぱ・さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト)
- スキー場一日券
(スノーパーク イエティ・あだたら高原スキー場)

高速バス乗車券



高速バス乗車券

※高速バスご利用について

高速バス乗車券は、「富士五湖～新宿線」「富士山五合目～新宿線」「甲府～新宿線」「富士五湖～東京線」「河口湖～渋谷線」「富士宮～東京線」「富士～東京線」「沼津～新宿・渋谷線」「三島～新宿・渋谷線」の富士急便に限りご利用いただけます。

電車・バス全線 優待パス



電車・バス全線優待パス
(持参人1名)

ご優待の内容

枚数

17,500 株以上

40 枚

6 枚

4 枚

1 枚

10,000 株以上

40 枚

5 枚

4 枚

5,000 株以上

25 枚

4 枚

2 枚

2,500 株以上

15 枚

3 枚

1 枚

1,500 株以上

10 枚

2 枚

500 株以上

10 枚

1 枚

100 株以上

5 枚

長期保有特別優待券*



「ハイランドリゾート ホテル&スパ」
「ホテルマウント富士」の指定する
ツインルーム室料100%または
ホテル内レストラン利用料30%
割引券
(3年に1度の発行となります。)

3枚

2枚

2枚

施設割引券

ご優待の内容		枚数
ハイランドリゾート ホテル&スパ	1枚につき1室室料20% または自社企画宿泊商品 10%割引 (キャラクター ルームは除く)	3枚
ホテルマウント富士		
富士山ステーション ホテル 富士宮富士急ホテル キャビン&ラウンジ ハイランドステーション イン	1枚につき1室室料20% 割引	2枚
富士急グループホテル 飲食割引券	レストラン・バー10%割引 (1枚につき4名まで) [ホテルマウント富士]では、 食事付入浴10%割引 (1枚につき4名まで)と して利用可	5枚
富士ゴルフコース	特別プラン【キャディ・ 昼食付】 1名様につき1,000円割引 (4名まで)	1枚
大富士ゴルフクラブ	平日：メンバー料金 土休日・特定日：10,000円 (1枚につき4名まで)	
ふじやま温泉	入館料 平日大人1,000円 小人500円 土休日 大人1,300円 小人650円 (1枚につき4名まで)	
さがみ湖温泉 うるり	所定料金より150円割引 (1枚につき4名まで)	
あだたら山 奥岳の湯	入館料 平日、土休日とも 100円引 (1枚につき4名まで)	
忍野 しのびの里	食事処「雪月風花」5%割引 (1枚につき4名まで)	2枚
PICA山中湖	素泊まりプラン1泊1棟 10%割引、 レストラン【FUJIYAMA KITCHEN】5%割引	
PICA富士吉田・PICA富士 西湖・PICA富士ぐりん ば・PICAさがみ湖・PICA 表富士・PICA Fujiyama・ PICAハケ岳明野・PICA初 島・PICA秩父	1枚につき素泊まりプラン 1泊1棟10%割引	
富士ミネラルウォーター	1枚につき20%割引 (1ケース以上)	1枚
富士急トラベル	パッケージ旅行代金の3% 割引 (1枚につき4名まで)	2枚
富士急オートサービス	車検・点検・整備 工賃 10%割引	1枚

● 株主優待券の発行時期及び有効期間

当社の株主優待は毎年3月31日及び9月30日現在で100株以上
ご所有の、株主様のご所有株式数に応じてそれぞれ5月下旬、
11月下旬に発行いたします。

	発行時期	有効期間
3月31日現在の株主様	5月末	11月30日まで
9月30日現在の株主様	11月末	翌年5月31日まで

注) 長期保有特別優待券の有効期間に限り、「1年間」といたします。

● 長期保有特別優待券について*

■ 長期保有特別優待券は過去3年間(7回)すべての基準日(3
月31日、9月30日)の株主名簿において、対象となる株式数
以上(※)を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一
である株主様に対し、過去3年間の基準日に保有していた最
小株式数に応じて3年経過ごとに発行しております。**(3年に1
度の発行となります。)**

相続による名義人の変更があった場合、また、継続保有され
ている株主様であっても基準日現在において、何らかの理由
で同一の株主名簿上に対象株式数を保有していない場合は対
象となりませんのでご注意ください。

■ 長期保有特別優待券は年末年始、ゴールデンウィーク、夏期
ハイシーズン等ホテルが定めた日のご宿泊にはご利用いた
だけません。またレストラン利用料の割引額の上限は3万円と
いたします。

その他、ご利用方法については優待券の裏面をご覧ください。



富士急行株式会社

本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

<https://www.fujikyū.co.jp/>



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。